

# 国保みやざき

vol.4



染ヶ岡のひまわり畑（高鍋町）



宮崎県国民健康保険  
イメージキャラクター  
「オレンジくん」

## CONTENTS

- 01 クローズアップ
  - 令和3年度事業実施報告・各会計決算を可決  
令和4年7月 国保連合会通常総会を開催
  - 令和3年度各会計決算報告
- 02 NEWS & TOPICS
  - 宮崎市町村国保運営協議会連絡会の運営等を協議  
宮崎市町村国保運営協議会連絡会 第1回運営委員会
- 03 情報ひろば
- 04 国保連行事予定（8月～10月）

## 令和3年度事業実施報告・各会計決算を可決

### ●令和4年7月 国保連合会通常総会を開催

7月22日（金）、本会で令和4年国保連合会通常総会を開催しました。今回の総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議での開催となりました。開会にあたり、清山知憲理事長（宮崎市長）が「令和3年度については、新たな事業として、新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種の請求事務を厚生労働省からの依頼を受け実施するなど、社会情勢の急激な変化と本会に求められる新たな対応について、臨機応変かつ確実に実施してきたところであり、今後とも、国保保険者の共同体として、効率的・効果的な事業運営に努めてまいります。」とあいさつし、専決報告事項2件、議決事項4件が提案され、全て原案のとおり可決されました。また、報告事項として「国保総合システムの次期更改に対する国の財政支援の要望について」経過報告と「柔道整復施術療養費支給申請書に係る事務処理誤りについて」報告及び謝罪をしました。



通常総会の様子

### ◆専決報告事項

【専決報告事項第1号】令和3年度各会計歳入歳出補正予算

【専決報告事項第2号】令和4年度各会計歳入歳出補正予算

### ◆議決事項

【議案第1号】令和3年度事業実施報告

【議案第2号】令和3年度各会計歳入歳出決算

【議案第3号】令和4年度各会計歳入歳出補正予算（案）

【議案第4号】令和4年度資産の積立・積立資産の処分（案）

### ◆報告事項

【報告事項第1号】国保総合システムの次期更改に対する国の財政支援の要望について（経過報告）

### ◆その他報告事項

柔道整復施術療養費支給申請書に係る事務処理誤りについて



お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係

TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 令和3年度各会計決算報告

(1) 令和3年度 一般会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 負担金	92,061,000	92,022,000	1. 会議費	440,000	330,852
2. 国庫支出金	6,642,000	7,531,000	2. 総務費	599,388,000	552,100,814
3. 中央会支出金	1,000	0	3. 会館管理費	71,564,000	65,673,483
4. 財産収入	178,000	175,000	4. 事業費	86,279,000	42,268,355
5. 繰入金	607,533,000	550,857,244	5. 積立金	61,053,000	60,388,216
6. 繰越金	48,410,000	69,852,676	6. 借入金償還金	2,000	0
7. 諸収入	19,797,000	13,304,734	7. 諸支出金	1,760,000	1,174,430
8. 県支出金	53,221,000	22,861,291	8. 予備費	7,357,000	0
歳入合計	827,843,000	756,603,945	歳出合計	827,843,000	721,936,150

歳入合計 756,603,945 円 - 歳出合計 721,936,150 円 = 歳入歳出差引残高 34,667,795 円  
翌年度繰越金 34,667,795 円

※翌年度繰越金の内 4,680,000円 は国保連合会等補助金返還分

(2) 令和3年度 診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	516,329,000	512,045,827	1. 総務費	220,498,000	197,551,685
2. 負担金	26,703,000	26,701,851	2. レセプト点検共同事業費	23,932,000	23,597,101
3. 分担金	26,143,000	26,141,500	3. 求償事務処理費	7,356,000	6,657,807
4. 国庫支出金	7,026,000	14,638,000	4. 審査委員会費	41,225,000	38,897,321
5. 県支出金	3,461,000	3,096,236	5. レセ処理システム開発特別分担金	3,249,000	2,920,792
6. 繰入金	70,621,000	59,919,138	6. 積立金	129,081,000	119,551,600
7. 繰越金	5,385,000	20,542,753	7. 借入金償還金	1,000	0
8. 諸収入	86,812,000	85,589,152	8. 諸支出金	312,893,000	293,242,492
9. 財産収入	69,000	67,664	9. 予備費	4,314,000	0
歳入合計	742,549,000	748,742,121	歳出合計	742,549,000	682,418,798

歳入合計 748,742,121 円 - 歳出合計 682,418,798 円 = 歳入歳出差引残高 66,323,323 円  
翌年度繰越金 66,323,323 円

(3) 令和3年度 診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	102,502,990,000	91,186,574,491	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	102,502,990,000	91,186,574,491
2. 損害賠償受入金	200,000,000	83,016,416	2. 損害賠償支出金	200,000,000	83,016,416
3. 貸付金利息	1,000	0	3. 借入金償還金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	9,617	4. 諸支出金	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
6. 借入金	1,000	0	5. 予備費	3,000	0
7. 国庫補助金	1,000	0			
歳入合計	102,702,995,000	91,269,600,524	歳出合計	102,702,995,000	91,269,590,907

歳入合計 91,269,600,524 円 - 歳出合計 91,269,590,907 円 = 歳入歳出差引残高 9,617 円  
翌年度繰越金 9,617 円

(4) 令和3年度 診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	4,467,162,000	3,533,593,906	1. 公費負担医療支出金	4,467,662,000	3,532,841,670
2. 出産育児一時金等受入金	453,600,000	367,731,016	2. 出産育児一時金等支出金	453,600,000	367,731,016
3. 国庫支出金	500,000	286,954	3. 諸支出金	1,519,000	1,517,773
4. 繰越金	1,519,000	1,526,592			
5. 諸収入	1,000	0	4. 予備費	1,000	0
歳入合計	4,922,782,000	3,903,138,468	歳出合計	4,922,782,000	3,902,090,459

歳入合計 3,903,138,468 円 - 歳出合計 3,902,090,459 円 = 歳入歳出差引残高 1,048,009 円  
翌年度繰越金 1,048,009 円

※翌年度繰越金の内 1,039,193円 は高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金返還分

(5) 令和3年度 診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 抗体検査等費用受入金	487,349,000	334,768,603	1. 抗体検査等費用支出金	487,349,000	334,768,603
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 繰越金	1,000	0			
4. 諸収入	1,000	0	3. 予備費	2,000	0
5. 借入金	1,000	0			
歳入合計	487,353,000	334,768,603	歳出合計	487,353,000	334,768,603

歳入合計 334,768,603 円 - 歳出合計 334,768,603 円 = 歳入歳出差引残高 0 円  
翌年度繰越金 0 円

## (6) 令和3年度 広報共同事業特別会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 共同事業負担金	17,879,000	17,879,000	1. 総務費	18,202,000	16,451,600
2. 県支出金	1,000	0	2. 予備費	1,000,000	0
3. 繰入金	1,000	0			
4. 繰越金	1,319,000	4,892,100			
5. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	19,202,000	22,771,100	歳出合計	19,202,000	16,451,600
歳入合計 22,771,100			円 - 歳出合計 16,451,600円 = 歳入歳出差引残高 6,319,500円 翌年度繰越金 6,319,500円		

## (7) 令和3年度 介護保険事業関係業務特別会計(業務勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	127,654,000	125,867,735	1. 総務費	47,309,000	37,940,831
2. 国庫支出金	3,169,000	2,157,376	2. 求償事務処理費	758,000	618,156
3. 県支出金	662,000	359,000	3. 審査委員会費	1,088,000	867,029
4. 負担金	1,000	0	4. 介護サービス苦情処理委員費	258,000	93,480
5. 繰入金	12,242,000	11,000,000	5. 国保中央会負担金	29,479,000	28,157,626
6. 繰越金	1,000	22,677,431	6. 積立金	26,172,000	25,933,000
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	860,000	52,140	7. 諸支出金	38,086,000	34,124,285
8. 諸収入	375,000	219,880	8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	400,000	52,140
9. 財産収入	7,000	6,912	9. 予備費	1,421,000	0
歳入合計	144,971,000	162,340,474	歳出合計	144,971,000	127,786,547
歳入合計 162,340,474			円 - 歳出合計 127,786,547円 = 歳入歳出差引残高 34,553,927円 翌年度繰越金 34,553,927円		

## (8) 令和3年度 介護保険事業関係業務特別会計(介護給付費等支払勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 介護給付費受入金	106,470,000,000	101,632,700,026	1. 介護給付費支出金	106,470,000,000	101,632,700,026
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	2,600,000,000	2,370,560,547	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	2,600,000,000	2,370,560,547
3. 損害賠償受入金	25,000,000	22,149,523	3. 損害賠償支出金	25,000,000	22,149,523
4. 県支出金	1,000	0	4. 繰出金	1,000	0
5. 繰越金	1,000	1,407	5. 予備費	2,000	0
6. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	109,095,003,000	104,025,411,503	歳出合計	109,095,003,000	104,025,410,096
歳入合計 104,025,411,503			円 - 歳出合計 104,025,410,096円 = 歳入歳出差引残高 1,407円 翌年度繰越金 1,407円		

## (9) 令和3年度 介護保険事業関係業務特別会計(公費負担医療等に関する報酬等支払勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療等受入金	945,387,000	829,781,477	1. 公費負担医療等支出金	945,387,000	829,781,477
2. 県支出金	1,000	0	2. 繰出金	1,000	0
3. 繰越金	1,000	2,596	3. 予備費	2,000	0
4. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	945,390,000	829,784,073	歳出合計	945,390,000	829,781,477
歳入合計 829,784,073			円 - 歳出合計 829,781,477円 = 歳入歳出差引残高 2,596円 翌年度繰越金 2,596円		

## (10) 令和3年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計(業務勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	42,382,000	40,428,593	1. 総務費	8,881,000	8,192,510
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 国民健康保険中央会負担金	15,894,000	14,789,312
3. 県支出金	1,000	0	3. 積立金	8,101,000	7,836,768
4. 繰入金	3,864,000	3,000,000	4. 諸支出金	12,789,000	11,422,301
5. 繰越金	1,000	7,743,175	5. 予備費	1,000,000	0
6. 諸収入	415,000	446,200			
7. 財産収入	1,000	768	歳出合計	46,665,000	42,240,891
歳入合計	46,665,000	51,618,736	円 - 歳出合計 42,240,891円 = 歳入歳出差引残高 9,377,845円 翌年度繰越金 9,377,845円		

クローズアップ

(11) 令和3年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支助定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 障害介護給付費受入金	34,282,700,000	33,150,043,512	1. 障害介護給付費支出金	34,282,700,000	33,150,043,512
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 県支出金	1,000	0	3. 繰出金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	34,282,704,000	33,150,043,512	歳出合計	34,282,704,000	33,150,043,512
歳入合計		33,150,043,512	円 - 歳出合計		33,150,043,512 円 = 歳入歳出差引残高 0 円
					翌年度繰越金 0 円

(12) 令和3年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	456,986,000	439,799,022	1. 総務費	119,832,000	109,928,176
2. 負担金	17,481,000	16,435,500	2. 求償事務処理費	7,420,000	6,743,835
3. 国庫支出金	6,200,000	3,937,000	3. 審査委員会費	47,808,000	45,167,498
4. 県支出金	1,000	0	4. 積立金	158,552,000	154,208,000
5. 財産収入	10,000	9,296	5. 借入金償還金	1,000	0
6. 繰入金	104,680,000	96,077,470	6. 諸支出金	341,078,000	309,185,655
7. 繰越金	95,330,000	170,003,216	7. 予備費	6,194,000	0
8. 借入金	1,000	0			
9. 諸収入	196,000	17,251	歳出合計	680,885,000	625,233,164
歳入合計	680,885,000	726,278,755	円 - 歳出合計	625,233,164 円 = 歳入歳出差引残高 101,045,591 円	
歳入合計		726,278,755			翌年度繰越金 101,045,591 円

※翌年度繰越金の内 356,000円 は後期高齢者医療制度関係事業費補助金返還分

(13) 令和3年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支助定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	161,400,000,000	147,489,292,682	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	161,400,000,000	147,489,292,682
2. 損害賠償受入金	220,000,000	145,830,415	2. 損害賠償支出金	220,000,000	145,830,415
3. 県支出金	1,000	0	3. 借入金償還金	2,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	3,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
6. 借入金	1,000	0	歳出合計	161,620,005,000	147,635,123,097
7. 国庫補助金	1,000	0	円 - 歳出合計	147,635,123,097 円 = 歳入歳出差引残高 0 円	
歳入合計	161,620,005,000	147,635,123,097			翌年度繰越金 0 円
歳入合計		147,635,123,097			

(14) 令和3年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支助定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	1,732,753,000	1,457,580,345	1. 公費負担医療支出金	1,732,753,000	1,457,580,328
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 繰越金	1,000	564	3. 予備費	1,000	0
4. 諸収入	1,000	0	歳出合計	1,732,756,000	1,457,580,328
歳入合計	1,732,756,000	1,457,580,909	円 - 歳出合計	1,457,580,328 円 = 歳入歳出差引残高 581 円	
歳入合計		1,457,580,909			翌年度繰越金 581 円

(15) 令和3年度 特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 特定健診費用受入金	840,000,000	697,300,650	1. 特定健診費用支出金	840,000,000	697,300,650
2. 手数料	27,915,000	23,777,008	2. 総務費	14,666,000	12,992,201
3. 繰入金	3,933,000	3,537,400	3. 積立金	9,144,000	8,040,000
4. 国庫支出金	1,000	0	4. 繰出金	11,689,000	10,471,536
5. 繰越金	4,648,000	6,726,973	5. 諸支出金	1,000	0
6. 諸収入	1,000	0	6. 予備費	1,000,000	0
7. 財産収入	2,000	960	歳出合計	876,500,000	728,804,387
歳入合計	876,500,000	731,342,991	円 - 歳出合計	728,804,387 円 = 歳入歳出差引残高 2,538,604 円	
歳入合計		731,342,991			翌年度繰越金 2,538,604 円

お問い合わせ先 総務企画課 出納係  
 TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359  
 E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp



## 宮崎県市町村国保運営協議会連絡会の運営等を協議

### ●宮崎県市町村国保運営協議会連絡会 第1回運営委員会

7月28日（木）、各市町村の国保運営協議会の連携を図ることなどを目的に、宮崎県市町村国保運営協議会連絡会の運営委員会をハイブリッド形式で開催し、県内9市および町村ブロック代表の国保運営協議会会長等や担当職員28人が出席しました。

本委員会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2年度および令和3年度においては書面にて開催しており、久しぶりの対面での開催となりました。

本委員会では、「令和3年度実績報告」、「令和4年度委員研修会実施計画」のほか、「本委員会の在り方の見直し」について協議しました。

協議事項についてはすべて承認され、令和5年度より本委員会の2回実施を、書面開催(5～6月)と集合またはWeb開催(10～11月)にて委員研修会と同日に行うこととなりました。

今後も、本委員会や委員研修会を通して、意見交換や情報共有を充実させてまいります。



### 令和4年度 委員研修会概要

日 時	11月8日（火） 14:00～15:30
開催形式	Web 会議形式
内 容	講演「（仮）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」
講 師	三好 ゆかり 氏 国民健康保険中央会 保健事業専門幹



運営委員会の様子（本会大会議室）



運営委員会の様子（Web での出席者）

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係  
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359  
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## こくほ随想 小集団主義の今日的意味

日本年金機構 副理事長（元厚生労働事務次官）

樽見 英樹

前回、医療保険制度における小集団主義の意味について、年金と比較する形で述べてみたが、今回は介護保険との関係について書いてみたい。

介護保険の保険者は原則市町村である。20年以上前、介護保険制度が作られたときに、保険者をどうするかでさまざまな議論があったことを記憶している人も多いに違いない。それまでの福祉サービスの「措置」を行ってきた主体が市町村であったことや、介護が生活に密着したサービスであることから、いわば最小行政単位である市町村を保険者とするのは自然であった一方で、市町村の側からは財政的な面での不安感は強く、そこから、広域連合を保険者にすることもできるとされた。そのことは、その後、後期高齢者医療が制度化されたときに都道府県単位の広域連合がその保険者となったことの伏線ともなった。

なお、介護保険においては、生活支援に直接つながるサービスの性質上、給付が増えがちになることに備えて、給付を抑えるための手立ても取られている。要介護度別の支給限度額を設けたことや、あらかじめケアプランの作成を必須としたことなどがそれである。そうしたこともした上で、やはり小集団による保険運営が選択されたわけである。これは、前回国保について述べたのと同様、介護保険も現物給付の制度であり、地域ごとの要介護者の発生度合いや利用行動、介護サービス提供体制の違いなどによって給付の発生頻度や内容が変わってくるという事情によると言ってもよい。

さて、前回のこの稿のなかで、保険の単位となる「小集団」について私は、「望ましい集団とは、保険として成り立ち得る一定の大きさを持つというだけでなく、医療を受けるための基本的な条件が同質で、かつ、健康度を高めるための努力が徹底できる性質と規模を持った集団だ」と書いた。前回は簡単に済ませてしまったが、このことは同一企業や同業種の被用者からなる健康保険組合には当てはまるものの、同一市町村の住民という国保や介護保険の被保険者集団については、地域性という点である程度はそうだとすると、実のところ文字通り当てはまるとは言い難いように思っている。特に「かつ、」以下の点においてそうである。そして、今回、介護保険について書いたのは、そうした中で、介護において各市町村が取り組んでいること、特に介護予防の取り組みが、国保においても小集団主義のメリットを発揮させる上で参考になるだろうということが言いたかったからなのである。

例えば、市町村の中で更に小地域ごとの集会所を利用して「集いの場」を持ち、運動指導や栄養指導を行ったり、介護予防のためのケアマネジメントを利用者の類型ごとに行ったり、という取り組みは、単に住民ということだけでひとくりにするのではなく、介護予防のための努力を徹底するという観点から集団を再構成する試みということもできる。そうした試みを積み重ねることが、医療保険においても、小集団としての市町村の意義を更に高めることになるのではないだろうか。

情報ひろば

付言すれば、後期高齢者医療制度においては保険者が都道府県単位の広域連合になっていること、このことが保険者と住民の距離感につながり、保健事業の内容の貧困さにもつながっている、という問題意識が、「（後期高齢者医療の）保健事業と介護予防の一体的実施」が先年、法改正によって導入されたことの背景にある。

この改正は例えば介護予防の場に医療専門職を医療保険サイドの費用で参加させることを可能にするものであるが、自治体の創意工夫を活かすための規制緩和ともいえるものだった。制度の縦割りを越えてそれぞれの保険集団が効果を上げられるようにするための工夫が、国にも、これからますます、求められていくことになるように思っている。

（記事提供 社会保険出版社）

【プロフィール】

樽見 英樹

(たるみ ひでき)



生年月日 1959年11月21日

日本年金機構 副理事長

元厚生労働事務次官

【学歴】

1983年3月 東京大学法学部卒業

【職歴】

1983年4月 厚生省入省

1993年5月 在米国日本国大使館一等書記官

1998年4月 北海道保健福祉部高齢者保健福祉課長

2004年7月 総務省行政管理局管理官

2008年7月 社会保険庁総務部総務課長

2012年9月 厚生労働省大臣官房人事課長

2013年7月 厚生労働省大臣官房年金管理審議官

2016年6月 厚生労働省大臣官房長

2018年7月 厚生労働省保険局長

2019年7月 厚生労働省医薬・生活衛生局長

2020年3月 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長

2020年9月 厚生労働事務次官

2021年10月 厚生労働省退官

2022年1月 日本年金機構 副理事長



情報ひろば

# 後期高齢者医療広域連合通信

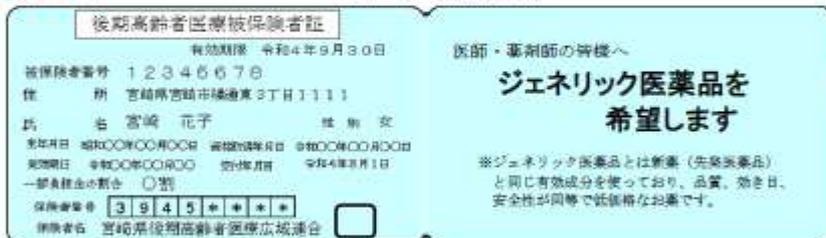
## 後期高齢者医療の 被保険者証が 切り替わります

令和4年  
**8月1日**から

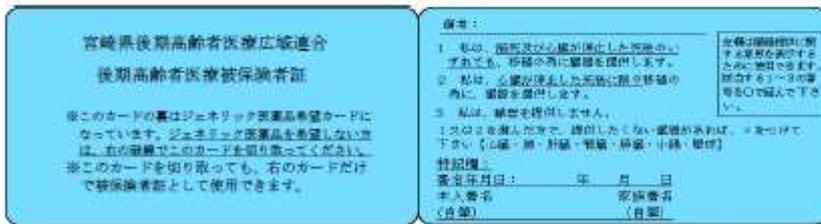


水色に切り替わります

開いた状態(表側)



(裏側)



職務提供意思表示欄

- 被保険者証には「ジェネリック医薬品希望カード」が付いています。希望される方は、切り離さず折り曲げてご使用いただくと便利です。(希望されない方は、切り取って被保険者証だけを提示してください。)
- 7月下旬までにご本人あてに届きます
- 届きましたら、住所・氏名・生年月日をご確認ください
- 病気やけがで継続して診療機関で診療を受ける方は、毎月はじめに被保険者証を必ず提示しましょう

**被保険者証は、なくさないよう大切に保管してください**

お問い合わせは、お住まいの市町村担当窓口か宮崎県後期高齢者医療広域連合へ  
宮崎県後期高齢者医療広域連合 電話 0985-62-0921

情報ひろば

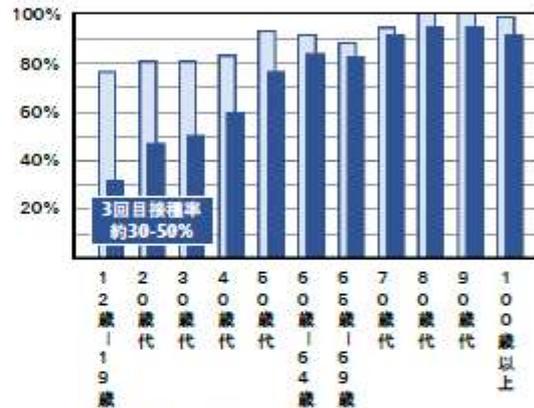
現在、若い世代を中心に感染者が急増している一方、若い世代の3回目ワクチン接種は3～5割台にとどまっています。

現在、若年層を中心に全国的に新規感染者の増加がみられます。  
(新規感染者の半数以上が10-30代)



ほぼ全世代において8割以上の方に2回目の接種を完了いただいておりますが、特に、10～30代の若年層における3回目接種率が低いことが課題です。

□ 2回目接種済率  
■ 3回目接種済率



若い方であっても、重症化したり、倦怠感などの症状が長引いたりする可能性があります。

3回目のワクチン接種は、皆様ご自身を守るだけでなく、家族、友人、高齢者など、大切な方を守ることもつながります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

関係団体の皆様へのお願い

若い世代のワクチン接種促進に向けて、7、8月を「ワクチン推進強化月間」とし、政府の広報活動を強化中です。関係団体の皆様からも貴団体における広報等の場において、積極的に働きかけていただけますと幸いです。また、各企業・団体等において従業員にワクチン接種の呼びかけ等が行われますよう、会員企業・団体等の皆様に貴団体から働きかけていただけますと幸いです。参考までに、働きかけに必要なリーフレットや参考動画のURLをご連絡させていただきますので、ご協力何卒よろしくお願いいたします。

なお、働きかけるに当たっては、ワクチン接種はご本人の意思に基づき接種いただくものであるため、接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしたりすることのないようお願い致します

【政府広報動画等】

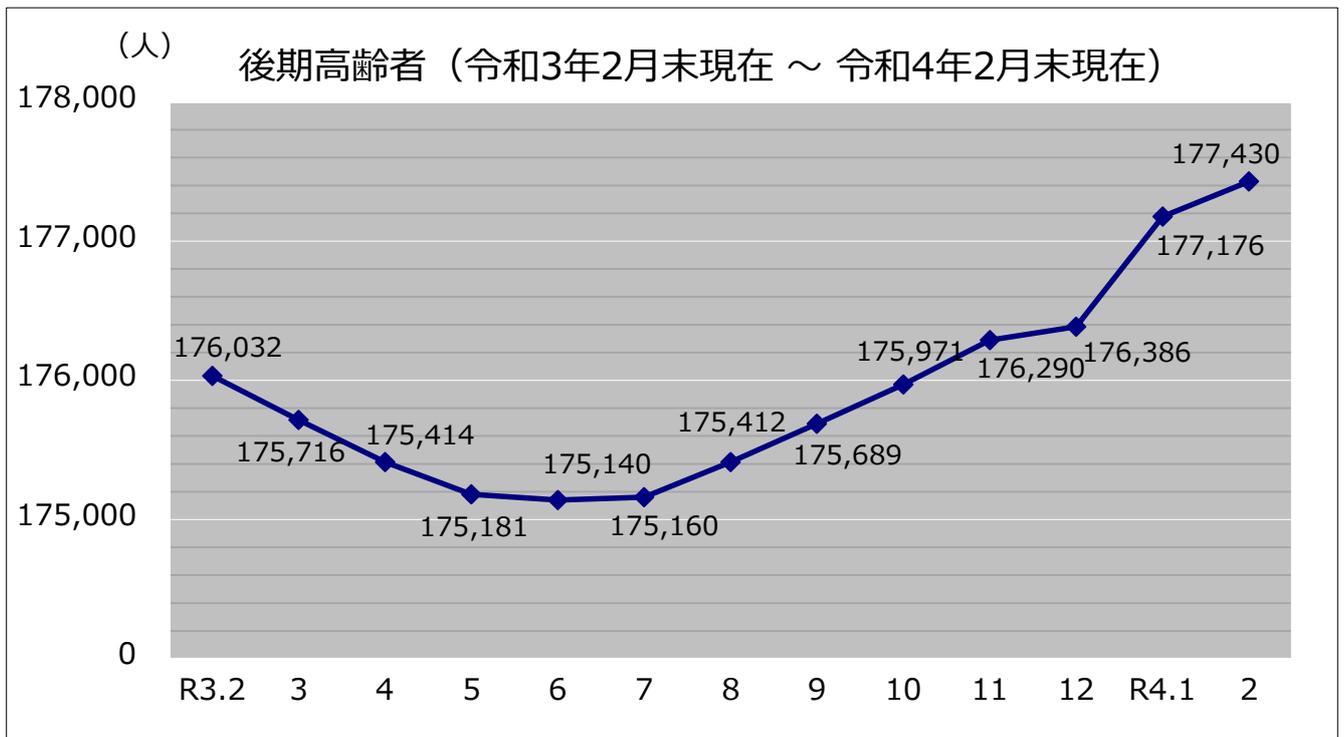
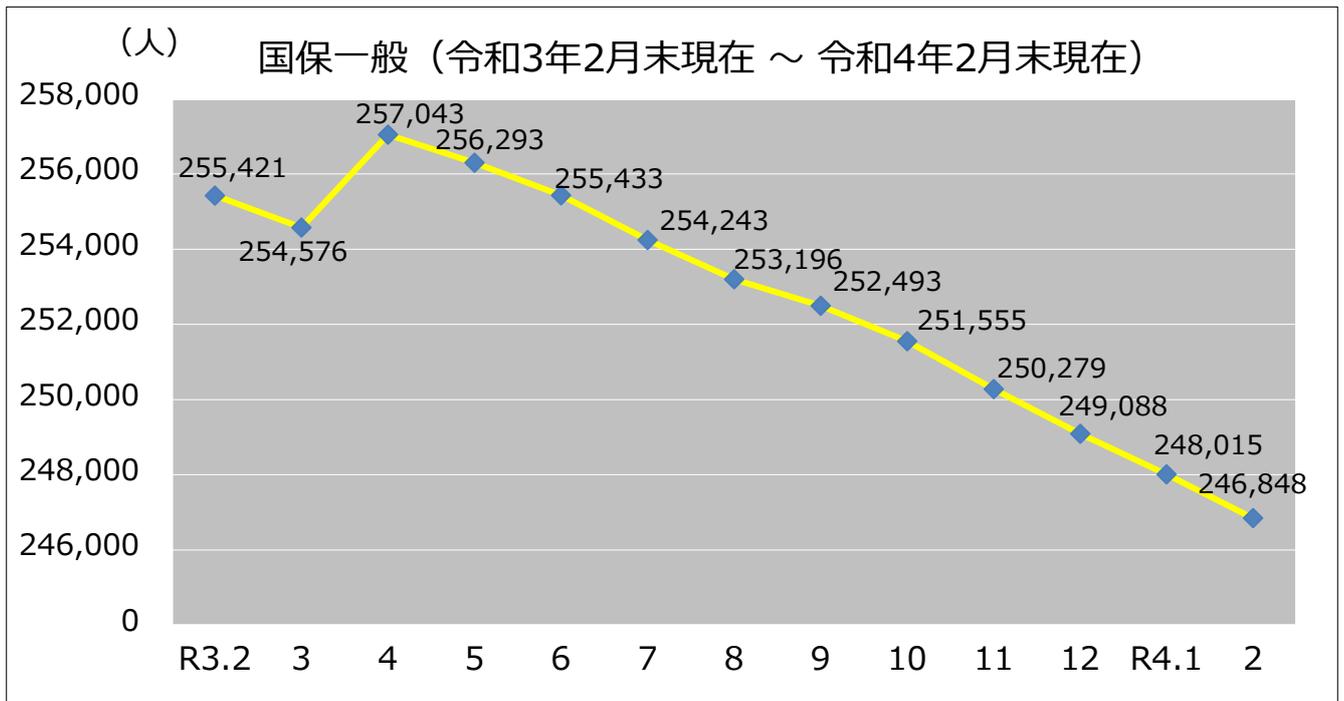
- 西川きよし氏、蛭原徹氏、J01の皆様との総理対談
- 青山学院大学 原晋監督のテレビCM <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24215.html>
- ボンボンTVでの大阪大学忽那教授との対談 <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24617.html>
- 総理からのメッセージ動画 <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24760.html>
- 3回目接種のお知らせのリーフレット <https://www.mhlw.go.jp/content/000966240.pdf> など

# データコーナー

## 医療費データ

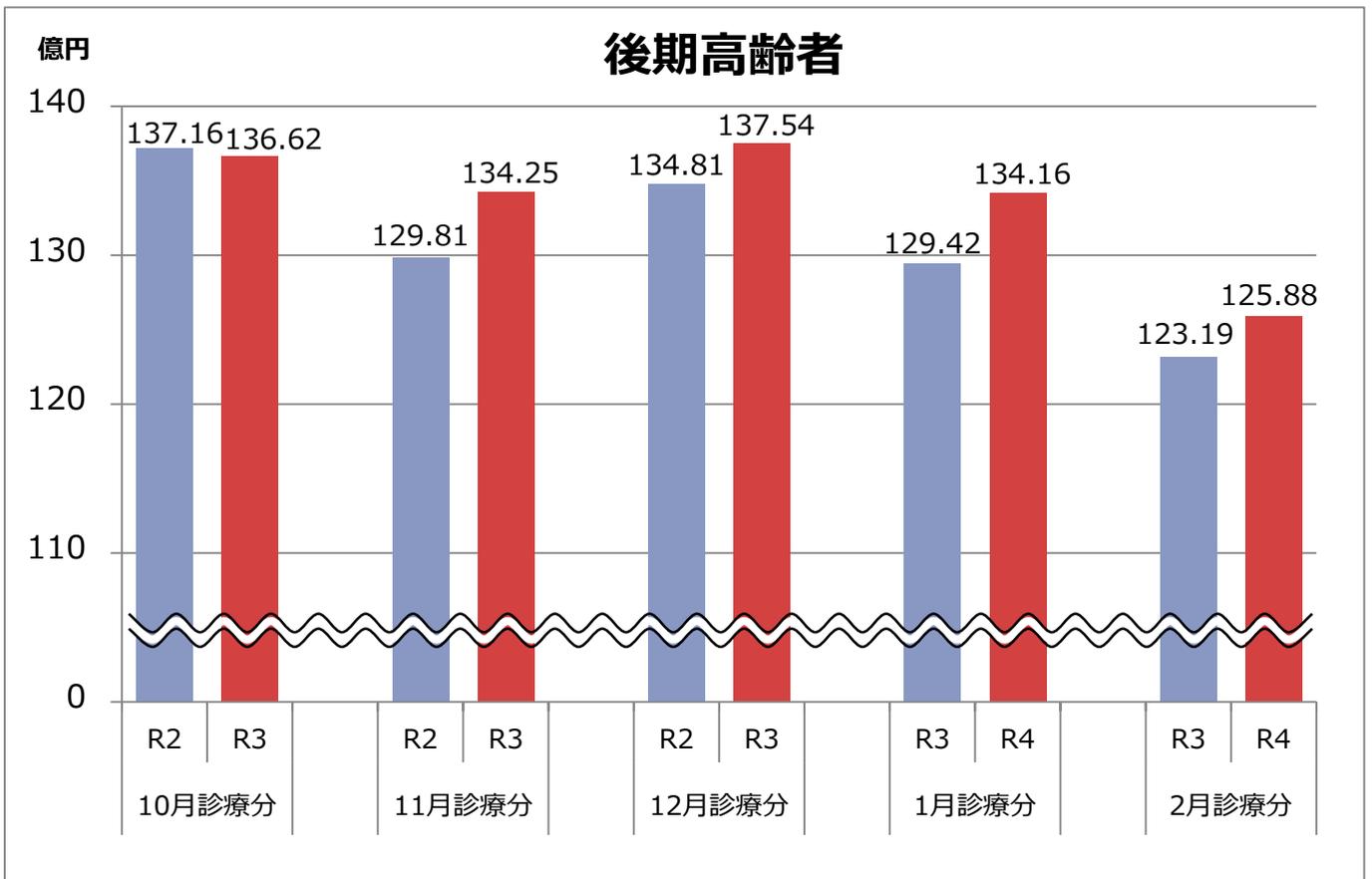
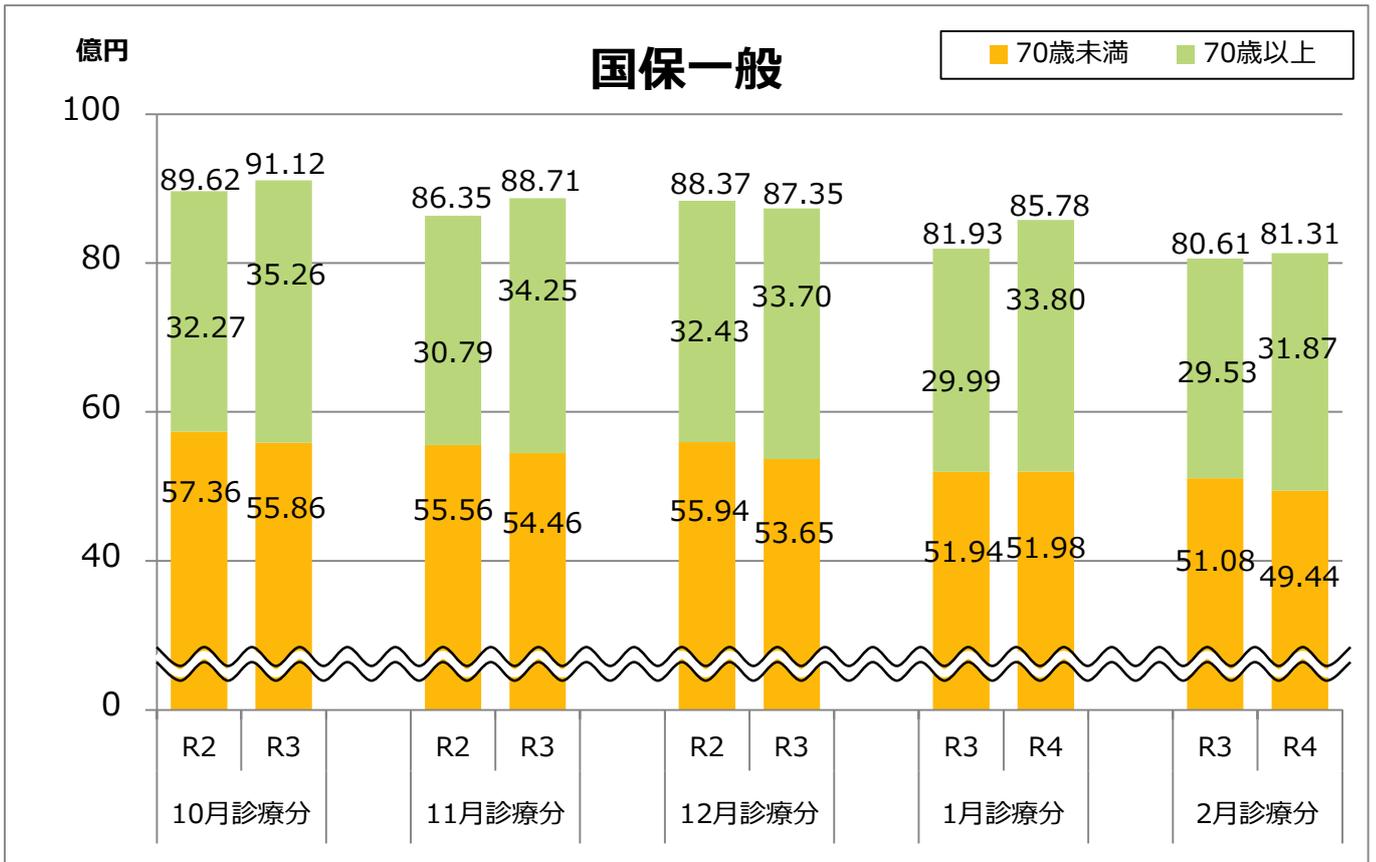
(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

### ●被保険者の推移



情報ひろば

●月別医療費



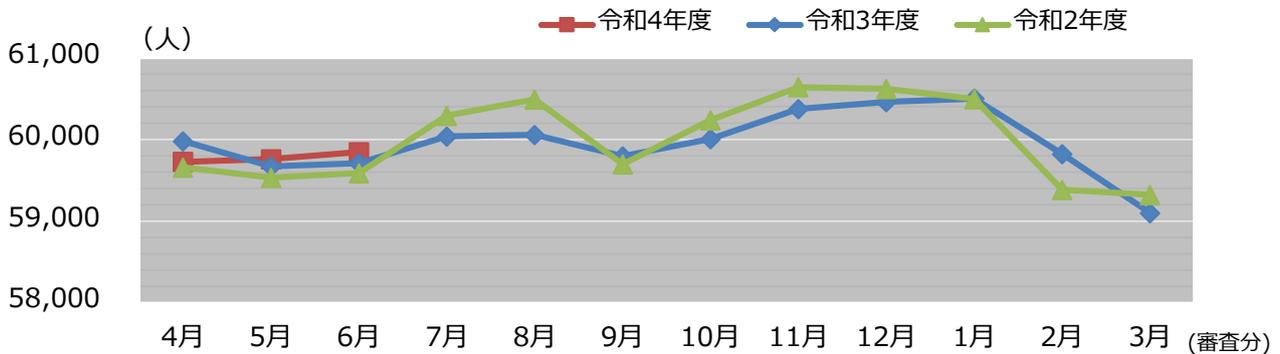
●国保 1人当たりの医療費（令和3年3月診療分～令和4年2月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和2年3月～令和3年2月		令和3年3月～令和4年2月		
		順位		順位	
宮崎市	370,926	22	390,614	20	105.3
都城市	411,202	13	430,006	13	104.6
延岡市	396,445	17	404,368	16	102.0
日南市	480,049	3	500,429	3	104.2
小林市	427,539	10	462,174	8	108.1
日向市	417,676	12	433,823	12	103.9
串間市	431,466	9	456,113	10	105.7
西都市	379,286	20	388,623	22	102.5
えびの市	489,261	2	474,536	5	97.0
三股町	398,579	15	426,782	14	107.1
高原町	438,879	7	465,101	7	106.0
国富町	373,458	21	388,960	21	104.2
綾町	384,661	19	377,517	24	98.1
高鍋町	401,496	14	434,863	11	108.3
新富町	362,640	23	393,548	19	108.5
西米良村	556,884	1	476,630	4	85.6
木城町	340,535	25	403,719	17	118.6
川南町	353,883	24	384,562	23	108.7
都農町	386,261	18	395,829	18	102.5
門川町	397,200	16	456,827	9	115.0
諸塚村	458,357	6	346,110	26	75.5
椎葉村	323,886	26	360,953	25	111.4
高千穂町	420,639	11	468,441	6	111.4
日之影町	476,554	4	544,083	1	114.2
五ヶ瀬町	435,684	8	422,142	15	96.9
美郷町	469,349	5	516,889	2	110.1
市町村平均	397,774		417,224		104.9

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係  
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348  
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

# 介護保険だより



## 介護保険データ (令和4年4月審査分～令和4年6月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R3.4月～R3.6月	R4.4月～R4.6月	前年同月比	R3.4月～R3.6月	R4.4月～R4.6月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	130,741	134,528	102.9	8,166,495,141	8,272,614,772	101.3	4
都城市	65,432	64,579	98.7	4,097,212,971	3,982,181,956	97.2	15
延岡市	49,773	49,638	99.7	3,237,202,504	3,154,550,840	97.4	14
日南市	21,486	21,148	98.4	1,535,693,652	1,490,756,473	97.1	16
小林市	18,024	17,544	97.3	1,336,186,347	1,294,199,747	96.9	17
日向市	15,605	15,521	99.5	1,207,968,463	1,185,860,800	98.2	12
串間市	6,665	6,676	100.2	573,155,059	550,355,591	96.0	22
西都市	11,071	11,182	101.0	881,692,789	887,435,755	100.7	6
えびの市	9,413	9,349	99.3	736,787,031	711,400,487	96.6	19
三股町	7,503	7,661	102.1	500,827,302	481,731,815	96.2	21
高原町	3,637	3,672	101.0	293,026,741	283,547,648	96.8	18
国富町	7,667	7,587	99.0	542,776,940	517,980,603	95.4	24
綾町	2,473	2,422	97.9	201,486,026	199,244,780	98.9	10
高鍋町	5,601	5,744	102.6	413,510,723	405,157,494	98.0	13
新富町	4,044	4,081	100.9	341,602,410	341,861,624	100.1	8
西米良村	374	378	101.1	38,329,317	39,083,682	102.0	3
木城町	1,869	1,885	100.9	152,122,711	156,602,725	102.9	2
川南町	4,469	4,406	98.6	366,823,345	363,835,559	99.2	9
都農町	3,046	2,925	96.0	237,112,405	234,196,186	98.8	11
門川町	5,828	5,648	96.9	363,024,922	349,890,466	96.4	20
諸塚村	649	652	100.5	56,557,305	57,227,576	101.2	5
椎葉村	1,155	1,183	102.4	89,512,972	98,074,014	109.6	1
高千穂町	4,221	4,509	106.8	329,367,369	330,017,602	100.2	7
日之影町	1,534	1,398	91.1	160,492,935	150,661,779	93.9	26
五ヶ瀬町	1,208	1,144	94.7	103,203,105	98,416,194	95.4	24
美郷町	2,766	2,699	97.6	228,020,663	218,697,508	95.9	23
市町村計	386,254	388,159	100.5	26,190,191,148	25,855,583,676	98.7	

\* 確定件数・給付費は、国保連合会審査支払データによる。  
 \* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、  
 高額介護サービス費および総合事業費の合計。  
 \* 前年度伸び率は、令和3年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係  
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260  
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

## 国保連行事予定（8月～10月）

### ●8月

日	曜	行事	場所
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	月	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	金	トップセミナー	宮崎観光ホテル 東館 2 階「紅日向」
		国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
23	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

### ●9月

日	曜	行事	場所
10	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	金	第 6 2 回全国国保地域医療学会	かずさアカデミアホール（千葉県）
17	土	第 6 2 回全国国保地域医療学会	かずさアカデミアホール（千葉県）
		国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
20	火	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	木	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
27	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

### ●10月

日	曜	行事	場所
7	金	レセプト点検確認事務研修会	宮崎県 防災庁舎
8	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	木	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
24	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

# 昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

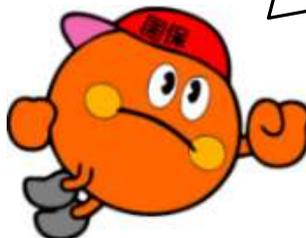
## ●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもに下図に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。  
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



## ●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 4 年 6 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	26,741 件
抗体検査進捗率	23.8 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。  
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。



## 風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

## ●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。  
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

### 貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー

皆さんのまちへ、  
ボクを呼んでください！



宮崎県国民健康保険イメージキャラクター  
「オレンジくん」

Orange Smile  
オレンジスマイル

国保みやざき vol.4

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

ささえる。  
つながる。

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>

国保はみんなの健康づくりを応援します。

